

めぐってみよう！
ジオサイト

1 ジオパークガイドと一緒にめぐる

ジオサイトのご案内は、ジオパークガイドにお任せください！ジオパークガイドは山陰海岸ジオパーク推進協議会認定のガイド団体で、豊富な知識から各地域の見どころを面白く、ていねいに、安全にご案内します。ジオパークのプロと一緒に散策すれば、ジオサイトを何倍も楽しむこと間違いなし！



2 ジオパークトレイルコースでめぐる

山陰海岸ジオパークエリアを横断する総距離 230*₀のロングトレイルコースです。奇岩、洞門、断崖絶壁の絶景など、多彩な海岸地形を楽しみながら歩ける27のコースに分かれ、1コースあたり5～15*₀程度で設定されています（本市内は7コース、総距離64.6*₀）登山道や未舗装路も多く、複雑な地形を楽しむハイカーなどにおすすめです！



3 散策モデルコースでめぐる

ジオパークトレイルよりも手軽に山陰海岸ジオパークの魅力を体感するには、散策モデルコースマップの活用がおすすめです（全40コース、本市内は10コース）。コース毎に見どころを示し、地形や地質だけでなく、歴史・文化、人々の暮らしなどを体感できるよう盛り込んでいます。



ジオの恵みに感謝して活動

浜湯山・多鯨ヶ池活性化委員会 委員長 飼牛 明さん

私たちが暮らす地域は鳥取砂丘の目と鼻の先で、まさしくジオの宝庫といえます。観光産業だけでなく、地形・地質を活かしたらっきょう・梨の栽培なども盛んです。そういった恩恵を原動力に、多鯨ヶ池周辺の環境保全活動に取り組んでいます。活動によって少しでも多鯨ヶ池を訪れる人が増え、地域の観光や農業が安定することをめざしています。



多鯨ヶ池全景



多鯨ヶ池木道



いかだレース

山陰海岸ジオパークが世界ジオパークに認定されて12年。その活動を支えるのは、地元を誇り、盛り上げようとする地域のみなさんです。

みんなで盛り上げるジオパーク

鳥取砂丘の南西にある多鯨ヶ池は砂丘が谷水をせき止めて作った、風光明媚な景観が広がる池で

。「浜湯山・多鯨ヶ池活性化委員会」は、景観保全や活性化に取り組もうと、平成28年に地域住民によって結成されました。これまでに、行政の補助金を活用しながら

ウッドデッキや木道の整備、イベント開催などの活動に取り組み、多鯨ヶ池を盛り上げてきました。「鳥取砂丘を訪れる人たちに感動を与えたい」という活性化委員会の活動は砂丘の魅力を磨き上げ、観光客にも地元にも愛されるジオサイトを築いています。

草原化から砂丘を守る！

鳥取砂丘では、1970年頃から本来砂丘に生息していない外来植物が見られるようになりまし。外来植物の繁茂による砂丘の草原化は景観を損ね、砂を動かす風を遮るため、風紋や砂簾の形成の妨げにもなります。

そこで、平成16年から住民のみなさんや地元企業に参加していただくボランティア除草を実施しています。地元の宝をみんなで守るこの活動は、砂丘の景観保全の大きな支えとなっています。

※近年は新型コロナウイルスの影響で十分な除草活動が実施できておらず、草原化が深刻化しています。現在、毎週土・日曜日に早朝除草を行っていますので、みなさんのご参加をお待ちしています。



詳細はこちら



白兎の丘

新たな魅力創造にまい進！

白い砂浜と岩礁群の景色が美しい白兎海岸は、神話因幡の白うさぎや恋人の聖地で知られています。周辺には天然記念物のハマナスの自生南限地帯、岬に挟まれたプライベートビーチのような海岸など見どころ満載のエリアです。

この観光資源を活用し、さらなる誘客につなげようと、地元自治会や観光協会、市が「白兎周辺地域魅力創造会議」を組織し、新たな魅力創造に取り組んでいます。昨年は、白兎海岸西側の展望広場「白兎の丘」への遊歩道整備や、周遊マップの作成などを行いました。現在、待望の兔年を来年に控え、周辺地域を巡るスタンプラリーやお得なキャンペーンを実施中です（詳細は12ページ）。

鳥取砂丘 砂の美術館

THE SAND MUSEUM

砂で世界旅行、次はエジプトへ。

2022 7/30[±] START!

【公式HP】

第14期展示 砂で世界旅行・エジプト編

■会期：2022年7月30日～2024年1月3日
※2023年1月10日～2月末はメンテナンス休館

■入館料：一般800円(600円) 小中高生400円(300円)
※0内は20名以上の団体料金

■時間：AM9:00～PM5:00 最終入館PM4:30

■住所：鳥取市福部町湯山 2083-17 Tel.0857-20-2231

official sponsors FUJITSU ヤマト運輸 伊藤園 marusan

砂の美術館公式HPへ 砂の美術館 検索